

第27回関西館資料展示を開催します(2/20-3/17) 「図書館で駆け抜ける！クルマの世界」

人々のライフスタイルに多大な影響を与え、暮らしに欠かせない存在となった自動車は今、最新技術を備え、生まれ変わろうとしています。

本展示では、歴史、産業、生活、デザイン、次世代技術といった観点から自動車に関する本や雑誌約80点を紹介します。普段は基本的に現物を見ることができないデジタル化資料の原本や、関西館の特色資料である外国雑誌や科学技術関係資料（文部科学省科研費報告書、国内博士論文等）も展示されます。自動車の駆け抜けてきた道のりと行く末に、思いをはせてみませんか？

入場無料、年齢制限もありません。これまで国立国会図書館関西館にお越しにならなかったことがない方も、この機会にどうぞ足をお運びください。



○概要

【関西館資料展示「図書館で駆け抜ける！クルマの世界」】

開催期間：令和2年2月20日（木）～3月17日（火）（日・祝は休館）

開催時間：午前9時30分～午後6時

展示資料数：約80点

会場：国立国会図書館関西館 閲覧室（地下1階）

（〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3）

入場：無料・年齢制限なし（18歳未満の方は受付でお申し出ください。）

問合せ先：国立国会図書館関西館 資料案内（電話：0774-98-1341）

URL：https://www.ndl.go.jp/jp/event/exhibitions/kansai_202002.html

○展示資料例

(1)『国産自動車商品案内 昭和 15 年版』交通毎日新聞社, 昭和 15【特 226-656】

1940 年に出版された国産自動車のカタログです。自動車が並ぶページをめくっていくと、軍用車や代用燃料車も登場します。当時は戦時中で、ガソリン統制もあったことから、たくさんの電気自動車が製造されていました。自動車カタログで切り取られた時代の雰囲気も一緒に感じてみてはいかがでしょうか。



(2)『タキシ物語：自動車小説』落合浪雄 著, 平安堂, 大正 2【特 106-548】

劇作家、落合浪雄によるタクシーにまつわる物語 16 編を収めた短編集です。日本にタクシーが登場した翌年に刊行されました。立場も状況も様々な乗客たちの喜怒哀楽が描かれています。



○撮影について

開催期間中（土曜日、日曜日を除く。）は午前 9 時から午後 7 時まで取材していただけます。ただし、来場者がいる午前 9 時 30 分から午後 6 時の間は、来場者の観覧を優先させていただきます。（来場者の撮影、周囲に聞こえるような音声を伴う撮影、大人数による撮影等
はご遠慮いただく場合があります。）なお、照明器具を使用する撮影はできません。

撮影のために来館される場合は、事前にご連絡くださいますようお願いいたします。

○問合せ先

展示内容・講演会について：国立国会図書館関西館 資料展示班 西村（電話：0774-98-1244）
取材申込み：国立国会図書館関西館 総務課総務係（電話：0774-98-1224）

※掲載した画像は当展示会の広報の目的でお渡しすることができます。
展示資料の画像掲載の際には、書誌情報及び当館所蔵であることを明記してくださいませよう願いたします。